

入会申込書

申込日 20 年 月 日

私は、新医協（新日本医師協会）の趣旨に賛同し、入会の申込みを致します。

ふりがな

氏名： 生年月日： 年 月 日 職種：

自宅： 〒 TEL

勤務・在学先：名称（ ） 〒 TEL

e-mail：

● 会員の特典

- ① 情報満載の機関紙『新医協』を毎月お送りします。
- ② 新医協が主催する講演会に、会員割引で参加できます。
- ③ 学術刊行物『医学評論』が、会員割引で購読できます。
- ④ 様々な職種の方との勉強会や交流会、山登り、旅行など年間を通してたくさんの企画に参加できます。

● 年会費

	全国会員 (地方在住)	東京支部会員 (首都圏在住)
医師	12,000 円	16,800 円
医師以外の職種	7,000 円	9,600 円
学生	4,800 円	7,200 円

※機関紙購読のみは、年間 5,000 円です。

※全国会員・機関紙購読者へは、10 月に 10～翌 9 月分までを請求します（年払）。

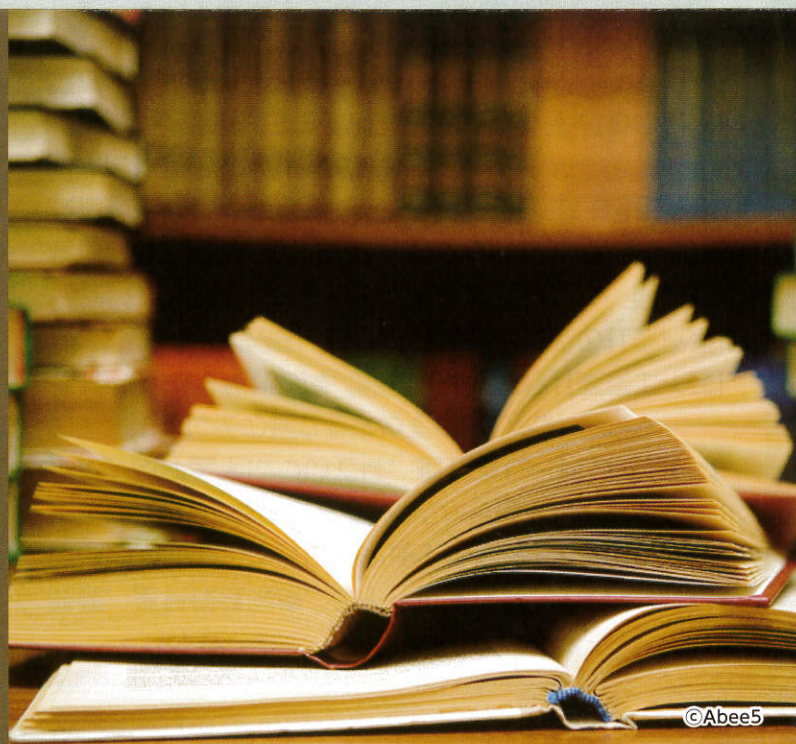
※東京支部会員へは、1 月に 1～6 月分、7 月に 7～12 月分を請求します（半年払）。

※中途入会者については、初回のみ各メ月までを月割で請求します。

※東京支部会員の方には、毎月の機関紙の他に、年 2～3 回特別号を発送します。

新医協（新日本医師協会）

新医協（新日本医師協会）は、『国民の生命と健康を守り、国民本位の医学・保健・医療・福祉の進歩をめざす』ことを目的とした個人加盟の学術団体で、同時にそれらの改革に取り組む実践団体です。



プロフィール

新医協（新日本医師協会）は、第二次大戦後の1948年10月、医学界の封建制を批判し、平和の希求、国民の生命と健康を守り、保健・医療・医学研究の民主的発展をめざすことを目的に、医師・医学研究者・保健衛生従事者等により創立されました。

以来、医学・医療・保健・福祉・保育の各分野に携わっている多くの専門職の人々と、共同の研究・実践を通じて、それらの総合的発展と国民的課題に応えるための活動を進めてきました。

創立2年目には、日本の医療団体として初めて平和宣言を発表し、その後も、唯一の被爆国として、原爆被害の実情や原爆症の研究を国際的にすすめました。ビキニ水爆実験被災では、いち早く焼津へ医師を派遣し調査にあたりました。また、インターン・無給医制度改善の運動、ポリオ撲滅のたたかい、水俣病や振動病・腰痛・頸腕症などの公害・労災職業病の実態調査と研究に取り組んできました。

ベトナム戦争当時は、アメリカの戦争犯罪を医事・衛生面から明らかにするために、調査団を派遣しました。

精神病患者の「保安処分」反対や精神衛生法「改正」に関する提言を発表しました。老人保健事業や保健所

問題、歯科保健医療、母子・小児保健、そして健康と環境汚染問題、さらに公衆衛生活動を、各分野の共同により“国民の健康を守る”視点から推進してきました。また、東洋医学については、創立より一貫して、日本の医療の中にその確立を求めてきました。

1980～90年代以降、「脳死と臓器移植」「薬害エイズ」「大震災と保健・医療」「O157の基礎と感染の社会背景」「子どもから青年期の心とからだ」「いじめ・不登校・虐待・ひきこもり」「過労自殺の背景とその予防」「社会福祉型経済への転換を」などの、現在にも引き続く課題に多面的に取り組んでいます。

21世紀を迎えて、社会保障・介護保障、子どもの人権、障がい者の権利、鍼灸治療の健保適用など、制度改善を求める活動を強めています。未曾有の被害をもたらした、3・11東日本大震災と福島核発電所事故では、すぐさま放射能汚染の情報公開を要求し、現地調査・支援を行い、報告会や研究集会を行ってきました。また、近年では、小児保健や子どもの発達障害に関する講演会やシンポジウムを継続的に開いています。

このように、「いのち＝くらし」を軸に、多分野・多職種で共同して研究・活動をしているのが、新医協（新日本医師協会）の伝統ある特徴です。

● 研究集会の開催

毎年11月、東京にて『全国研究集会』を開催しています。また、各地で『研究集会』を開いています。



● 機関紙の発行

機関紙『新医協』を毎月発行しています。医療保険制度や社会保障・福祉の問題、子どもの健康、部会や活動の紹介、講演会のお知らせ、食品の安全、環境汚染や反核・平和の課題など情報満載です。



主な活動

● 講演会の開催

毎年、春と秋に、東京にて10回以上の様々な講演会を開催しています。専門職の要求に応える恒例の講演会から、新しいテーマまで、参加者の声を聴きながら企画をしています。



最新の情報は、HPをご覧ください。

● 学術刊行物の発行

学術刊行物『医学評論』を年1回発行しています。本誌は日本学術会議より学術刊行物として認可されています。



● 部会活動・支部活動

精神科・薬学・保健師・小児保健・鍼灸・歯科部会など、それぞれの領域に分かれて研究を深めています。また、岡山や東京支部では毎月学習会が開かれています。



● 文化・レクリエーション活動

「山の会」は毎月ハイキングや登山を企画し、海外登山も行っています。「古典学習会」では、社会を見る目を養うために様々な文献を輪読しています。また、



「音楽の集い」など…会員の交流を大切にしています。